

令和7年度 廃棄物処理施設の維持管理に関するデータ(北清掃工場)

表1 処分した廃棄物に係る事項

データ更新日: 令和7年11月28日

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
数量(t)	9596.51	10001.26	9960.72	10578.14	10123.61	13276.54	10224.76						73761.54

備考) 廃棄物の種類は一般廃棄物です。

表2 燃焼ガス温度及び一酸化炭素濃度の測定結果 ※各測定結果は連続記録計の平均値

施設名	項目	月 単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1号炉	炉出口ガス温度	℃	942	942	936	927	－	934	935					
	反応集じん装置 入口ガス温度	℃	150	150	150	150	－	150	150					
	脱硝入口 一酸化炭素濃度	ppm	9	8	8	8	－	8	8					
2号炉	炉出口ガス温度	℃	－	936	－	928	930	938	936					
	反応集じん装置 入口ガス温度	℃	－	150	－	150	150	150	150					
	脱硝入口 一酸化炭素濃度	ppm	－	7	－	5	5	5	6					
3号炉	炉出口ガス温度	℃	931	929	929	928	929	934	－					
	反応集じん装置 入口ガス温度	℃	150	150	150	150	150	150	－					
	脱硝入口 一酸化炭素濃度	ppm	4	5	5	5	5	5	－					

表3－1 ばい煙測定結果

施設名	採取場所	項目	測定年月日	R7.4.8	R7.5.13	R7.6.10	R7.7.8	R7.8.12	R7.9.9	R7.10.14			
			報告年月日 単位	R7.4.24	R7.6.2	R7.7.1	R7.7.23	R7.9.1	R7.10.1	R7.11.4			
1号炉	煙突36m ステージ サンプリング口	塩化水素(12%換算値)	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	3	5	2	－	－	－	<1			
		窒素酸化物(12%換算値)	ppm	25	27	16	－	－	－	16			
		硫黄酸化物排出量	m <sup>3</sup> <sub>N</sub> /h	0.15	0.09	0.04	－	－	－	0.05			
		ばいじん(12%換算値)	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	<0.001	<0.001	<0.001	－	－	－	<0.001			
2号炉	煙突36m ステージ サンプリング口	塩化水素(12%換算値)	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	－	－	－	4	4	2	1			
		窒素酸化物(12%換算値)	ppm	－	－	－	27	26	29	15			
		硫黄酸化物排出量	m <sup>3</sup> <sub>N</sub> /h	－	－	－	0.09	0.09	0.04	0.09			
		ばいじん(12%換算値)	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	－	－	－	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001			
3号炉	煙突36m ステージ サンプリング口	塩化水素(12%換算値)	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	5	3	－	2	1	7	－			
		窒素酸化物(12%換算値)	ppm	23	29	－	23	26	28	－			
		硫黄酸化物排出量	m <sup>3</sup> <sub>N</sub> /h	0.19	0.14	－	0.14	0.09	0.04	－			
		ばいじん(12%換算値)	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	<0.001	<0.001	－	<0.001	<0.001	<0.001	－			

表3－2 排ガス中のダイオキシン類濃度の測定結果

施設名	採取場所	測定年月日	R7.5.13	R7.9.9		
		報告年月日 単位	R7.6.3	R7.9.30		
1号炉	煙突36m ステージ サンプリング口	ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.00098	－		
2号炉	煙突36m ステージ サンプリング口	ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	－	0.00045		
3号炉	煙突36m ステージ サンプリング口	ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.00091	－		

備考) 廃棄物処理施設の維持管理に関するデータは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律第9条の3第6項」に基づき公表するものです。

※排出ガス等に係る法令排出基準値及び管理目標値

項目	法令基準値	管理目標値
ばいじん	0.08 g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.02 g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>
塩化水素	430 ppm (700 mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub> )	49 ppm (80 mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub> )
硫黄酸化物	12.46 m <sup>3</sup> <sub>N</sub> /h (78ppm(注))	30 ppm
窒素酸化物	250 ppm	50 ppm
ダイオキシン類	1 ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.5 ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>

(注) 硫黄酸化物のppm値は総量規制値をppm換算したもの

表5 放流水中のダイオキシン類濃度の測定結果

項目	採取年月日	R7.5.13	
	報告年月日 単位	R7.5.30	
ダイオキシン類	pg-TEQ/l	0.000093	

表6 放流水中の一般項目の測定結果

項目	採取年月日	
	報告年月日 単位	
pH	—	
BOD	mg/l	
SS	mg/l	

※放流水に係る排出基準値及び管理目標値

項目	排水基準	管理目標値
PH	5.8～8.6	6.5～7.5
BOD	20 mg/l	10
SS	40 mg/l	20
ダイオキシン類	10 pg-TEQ/l	10 pg-TEQ/l

(参考)用語・単位について

ng(ナノグラム)・・・10億分の1グラム  
pg(ピコグラム)・・・1兆分の1グラム  
TEQ・・・毒性等量のこと、ダイオキシン類には様々な異性体(代表的なもので29種類)が存在するため、その量をダイオキシン類の中で最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ダイオキシンの毒性を1として係数を作り(毒性等価係数という)、この係数と実測濃度をかけあわせた数値の合計。  
m<sup>3</sup><sub>N</sub>(ノルマル立法メートル)・・・摂氏0度、1気圧の状態に換算した気体の体積

表4 冷却設備・排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去

施設名	除去日
スートブロー	1回／日実施
反応集塵装置 (バグフィルター)	1～3号炉とも反応集塵装置1基が8室に分かれており各室30分のインターバルで順次逆洗を行い、全8室を約240分を1サイクルとして運転し、ろ布に堆積したばいじんの除去を行っている。